事例No.	3130
公表年度	R6
団体の属性	一般市
団体名	群馬県伊勢崎市

事例区分	行政改革

タグ	・人材確保・育成

事例種類	人材確保・育成

事例内容・タイトル

職員のキャリア形成支援

出典

社会の変革に対応した地方公務員制度のあり方に関する検討会（第3回）

職員のキャリア形成支援

その他

＜面談を通じたキャリア開発支援＞

概要

・人事評価等の面談の場を、部下職員等に対するキャリア開発支援の場として活用し、職員の長期的なキャリアイメージ構築に向けた具体的な指導・助言を行うことで、職員の自発的な能力開発をサポートすること

・職員が将来のキャリアビジョンについて相談できるよう、キャリアアドバイザー等のキャリア相談体制を設けるなど、職員のキャリア開発をサポートすることも有効。職員が組織における将来の自らの役割について考えることで、エンゲージメントの向上にもつながる。

自治体の事例

○岐阜県岐阜市
「クレド・ノート」を活用したキャリアサポート

・人事評価の面談の際に「岐阜市職員クレド・ノート」を活用することで、人事評価の目標達成に向けたアドバイスに加え、個人のキャリア形成上の目標設定や達成に向けたアドバイスを上司から受けることができるようにし、職員のキャリア形成のサポートにつなげている。

※「クレド」とは、「信条」「志」「理念」等を意味するラテン語

＜キャリア形成支援研修の実施＞

概要

・職員が自身の将来のキャリアを考え、目標を設定し、その実現に向けてアクションプランの策定を行えるよう、これまでの経験と保有する能力の棚卸しやキャリア形成上の課題への気づきを促すことを目的に研修を実施すること

・職員が自らのキャリアを考えるきっかけとなり、職員のモチベーションの向上や自発的な能力開発後等が期待できる。

自治体の事例

○群馬県伊勢崎市「キャリアデザイン研修」

・職員のキャリアステージやライフステージが変化する中、一人ひとりが自身のライフワークを大切にし、「自分らしさ」を見つけ、自分の描いたキャリアの実現に向けて前向きに取り組めるよう、これから組織の中心を担う30歳前後の職員や係長職への昇任を控えた職員、係長職ではない40～50代の女性職員、子育て中の職員を対象として、キャリアデザイン研修を実施。

※地方公共団体のおける人材マネジメント推進のためのガイドブック（R5.3）を基に事務局作成